

令和5年度
第 8 回

所沢を語る

「所沢・紡ぐ歴史と文化のマチを語り継ぐ！」

開催 令和6年2月17日（土） 受付 13:00 開会 13:30

会場 生涯学習推進センター 所沢市並木6-4-1

（航空公園駅前バス1番、秩父学園入り口下車）

※ 会場の定員は、概ね30～50名程度です



所沢には先人たちが残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、所沢の発展に活躍された先人の話題、語り継がれた民話が沢山あります。これらの話題を語ります。

第一話 13:30～14:05

語る人：池之谷修一

三富新田

三富新田は所沢市中富、下富と三芳町上富に残る江戸時代に行われた新田開拓で、埼玉県旧跡に指定・世界農業遺産に認定されています。

江戸時代川越藩主となった柳澤吉保は家臣の曾根権太夫らに命じ、広大な原野を開拓しました。その歴史や苦勞を語ります。

第二話 14:10～14:45

語る人：佐藤美津子

所沢の民話二つ

① 塚ノ越地蔵（柳瀬の民話）

柳瀬にある地蔵様が、台座に道案内しています。

② たにし の やせ我慢（「小江戸民話」の 所沢の話より）

たにし と たぬきが、かけっこをしました。どうしたでしょう。

第三話 14:50～15:30

語る人：山内規義

湖底に沈んだ村

所沢市にある狭山湖はなぜ！造られたのでしょうか？

その理由と湖底に沈んだ勝楽寺村について語ります

【コロナ感染対応 ご協力お願い】

換気などに配慮した会場運営に努めます。
混みあうときのマスク着用、入館時の手指消毒など、感染対策にご協力お願いします。
密を避けて着席いただきますようお願いいたします。

主 催：生涯学習をすすめる所沢市民会議
「所沢を語る会」

問い合わせ：所沢市生涯学習推進センター内
04-2991-0303